

静東管内における体力・運動習慣及び体育科・保健体育科の授業の現状

(静東教育事務所地域支援課)

1 令和元年度新体力テストの結果 (令和元年度10月末までの全校調査結果から)

<<小学校>>

学年	地区名	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ
		記録	記録	記録	記録	記録	記録	記録	記録	記録
5年男子	静東	○16.65	▲20.07	▲32.08	▲42.17	▲51.31		▲9.38	▲153.6	▲21.18
	県	16.6	19.93	32.94	42.87	52.42		9.38	153.78	21.1
	全国	16.6	20.61	33.78	44.01	56.90		9.17	155.10	23.72
5年女子	静東	○16.58	▲19.00	▲36.55	▲40.83	▲43.88		▲9.54	○148.65	▲14.64
	県	16.56	18.92	37.47	41.36	43.91		9.57	148.96	14.28
	全国	16.36	19.39	37.95	42.00	45.58		9.50	148.01	14.74

<<中学校>>

学年	地区名	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	持久走	50m走	立ち幅とび	ボール投げ
		記録	記録	記録	記録	記録	記録	記録	記録	記録
2年男子	静東	○30.83	○28.80	○46.52	○54.27	▲78.68	▲383.81	○7.73	○206.01	○22.28
	県	30.04	28.35	46.61	54.47	86.2	384.21	7.80	204.67	21.72
	全国	30.39	28.26	45.31	54.19	90.40	379.45	7.77	203.56	21.40
2年女子	静東	○25.08	○25.06	○50.10	・48.71	▲54.26	▲280.1	○8.56	○178.57	○14.53
	県	24.65	24.64	49.68	49.09	59.57	282.8	8.63	177.86	14.18
	全国	24.32	24.43	48.99	48.71	64.45	276.97	8.59	176.45	13.92

(○全国平均を超えた種目 ▲全国平均を下回った種目 ・全国平均と同値の種目)

2 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果 (児童生徒質問紙の結果から)

日常生活等について

- ・1週間の総運動時間について、小学生は全国平均を下回っているが、中学生は上回っている。(表1)
- ・「卒業後も運動をしたいと思う」の問いについて、肯定的な回答をした児童生徒の割合を経年変化で見ると、小中男女とも増加傾向にある。(図1)
- ・中学生の運動部・地域のスポーツクラブへの加入状況は、全国平均を上回っている。(表2)

小学校 5年	男子	静岡県	510.3
		全国	558.1
	女子	静岡県	330.8
		全国	349.6
中学校 2年	男子	静岡県	846.2
		全国	834.7
	女子	静岡県	649.1
		全国	609.9

表1 「1週間の総運動時間 (令和元年度)」

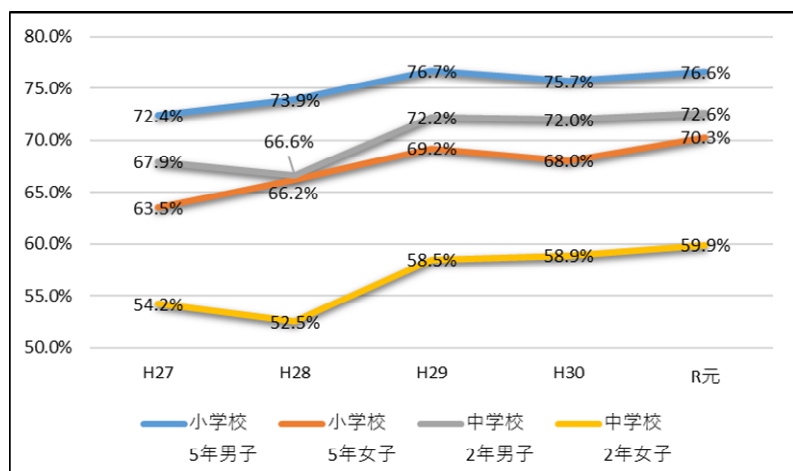


図1 「卒業後も運動をしたい」と回答した児童生徒の割合

		運動部	文化部	地域の スポーツクラブ	所属していない
中学校 2年男子	静岡県	78.9%	7.6%	23.5%	3.3%
	全国	76.0%	9.1%	18.4%	7.3%
中学校 2年女子	静岡県	63.9%	28.8%	15.4%	4.1%
	全国	57.9%	31.5%	10.8%	8.3%

表2 「中学生の部活動・地域のスポーツクラブ加入率（令和元年度）」

- ・ 1週間の総運動時間が増加する中学校で新体力テストの結果が向上していることから、体力向上には、運動時間が関係していることが考えられる。また、中学校において運動時間が確保されている背景には、運動部や地域のスポーツクラブへの加入状況が全国平均を上回っていることも挙げられる。
- ・ 小中学校ともに、卒業後に運動をしたいと思っている児童生徒の割合が増加していることから、更に運動の日常化が図られていくことが期待される。そのことが、結果として体力の向上につながっていく。

体育科・保健体育科の授業について

- ・ 新体力テストの総合判定がDまたはE群だった児童生徒のうち、「体育科（保健体育科）の授業が楽しい」の問いについて肯定的な回答をした割合は、経年変化で見ると増加傾向にある。（表3）
- ・ ICTを活用した学習活動は、小中男女ともに全国平均を上回っている。（表4）
- ・ 目標の提示や振り返る活動の設定等、授業改善が進んできている。（表5）

		H27	R元
小学校 5年	男子	55.8%	57.4%
	女子	35.5%	36.8%
中学校 2年	男子	36.1%	40.8%
	女子	14.1%	17.9%

表3 「新体力テストがDまたはE群の児童生徒における『体育科（保健体育科）の授業が楽しい』と回答した割合」

小学校 5年	男子	静岡県	8.1%
		全国	7.2%
	女子	静岡県	6.6%
		全国	5.4%
中学校 2年	男子	静岡県	14.8%
		全国	10.1%
	女子	静岡県	13.7%
		全国	8.7%

表4 「授業でICT機器を『活用している』と回答した割合（令和元年度）」

		目標が示されている		振り返る活動が行われている		助け合う活動が行われている		話し合う活動が行われている	
		H27	R元	H27	R元	H27	R元	H27	R元
小学校 5年	男子	43.9%	45.1%	20.8%	22.3%	42.0%	45.5%	42.6%	47.0%
	女子	41.6%	43.1%	18.8%	20.3%	44.4%	49.0%	37.1%	43.7%
中学校 2年	男子	50.7%	61.2%	39.5%	45.9%	44.8%	57.5%	45.0%	52.9%
	女子	46.3%	56.9%	39.3%	44.8%	49.0%	61.1%	39.2%	48.1%

表5 「体育・保健体育における、学習活動の状況」

- ・ 小中男女ともに、苦手な児童生徒も体育科・保健体育科の授業を楽しんでいることから、更に運動の日常化が図られ、運動習慣の確立や体力の向上に繋がっていくことが期待される。
- ・ 授業でのICT活用の状況や学習活動の状況から、授業改善が図られていることがうかがえる。その結果、体育科・保健体育科の授業を楽しんでいる児童生徒が更に増加していくことが期待される。